

ワンランク上のシーラー

フリーハンドシーラー

NL-252FH・NL302FH

取扱説明書

このたびはシュアシーラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に保管してください。

01	各部の名前	09	仕様
02~03	安全上のご注意	09	補修部品
04~05	正しいご使用方法	09	アフターサービスについて
06~07	保守点検		
08	故障かな?と思ったら		



株式会社 石崎電機製作所

<http://www.sure-ishizaki.co.jp>

ワンランク上のシーラー 検索

東日本営業所

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

tel.03-5687-7031

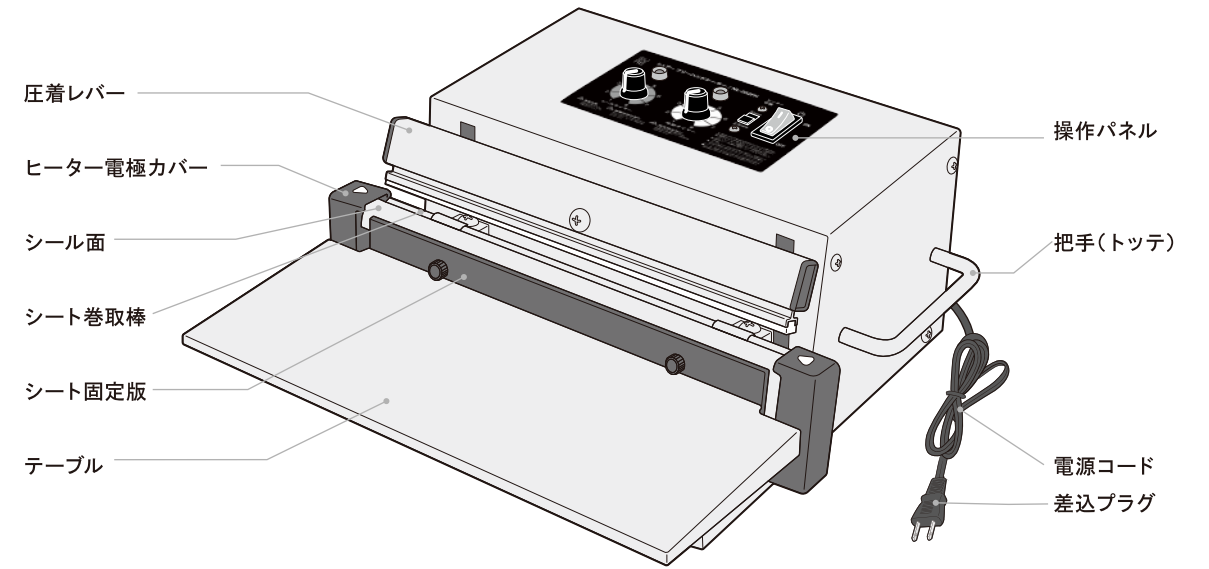
西日本営業所


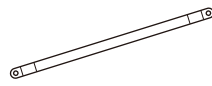
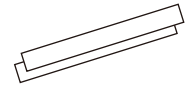
〒550-0013

大阪市西区新町1-25-7

tel.06-6541-3893

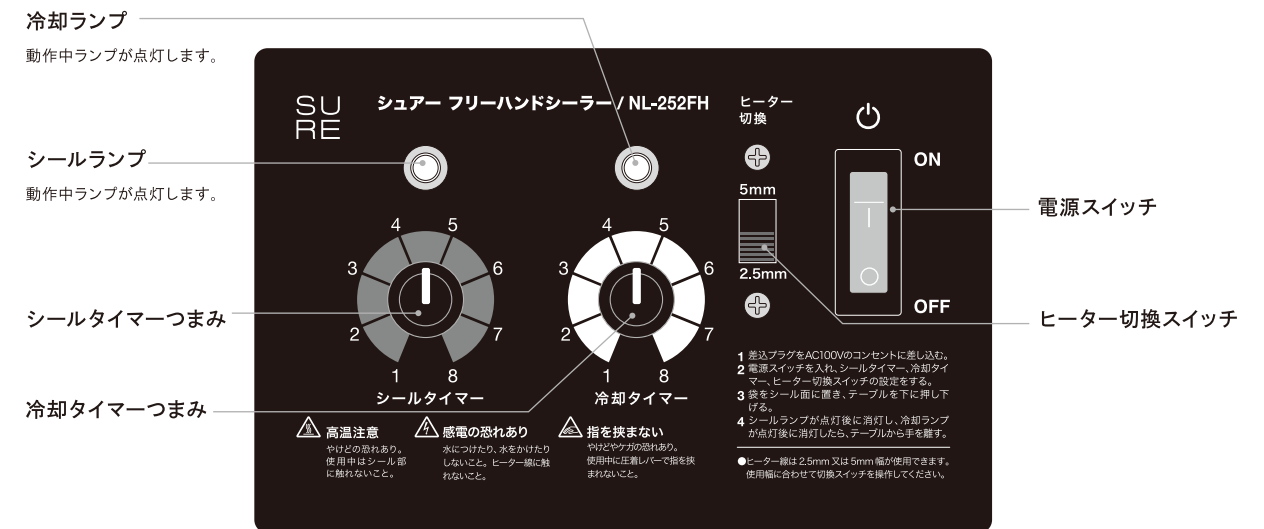
各部の名前



付属品		
		
ヒーター(2.5mm幅) 1本	ヒーター(5mm幅) 1本	フッ素樹脂絶縁粘着テープ 2枚

※出荷時には本体に2.5mm幅が標準装着されています。

操作パネルのみかた



安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペット等に係る拡大損害を示します。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



禁止 (してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。



強制(必ずすること)を示します。
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わない、また改造しない。
感電、漏電、異常動作による事故やけがの原因になります。



分解禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
やけど、感電、けがの原因になります。



禁止

火薬・揮発性引火物・燃えやすい物のあるところでは使用しない。
火災、爆発の原因になります。



禁止

ヒーター部にドライバーなどの金属物で触れない。
感電の原因になります。



禁止

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。



必ず行う

・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・コゲくさい臭いがする。
・電源コードや差込プラグが異常に熱い。
などの症状が出たら、すぐに販売店または「シュアーお客様ご相談センター」へ点検・修理を依頼してください。

交流100Vのコンセントを単独で使う。
他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火、やけどの原因になります。



必ず行う

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。



必ず行う

水中で使用したり、水につけたり、水をかけたりしない。



水濡れ禁止

ショート・感電の原因になります。

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
ショート・感電の原因になります。



濡れ手禁止

注意

本器は定められた使用目的(ビニール袋の溶着など)以外では使用しない。
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



禁止

不安定な場所では使用しない。
火災・発火・転倒の原因になります。



禁止

圧着レバーとシール面の間に腕や指を挟まない。
やけど・けがの原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・故障の原因になります。



必ず行う

通電中に本器を移動したり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない。
やけど・落下によるけがの原因になります。



禁止

使用中や使用直後はシール部に触れない。
シール部は高温のため、やけどの原因になります。



禁止

フッ素樹脂絶縁シートが破損したまま使用しない。
感電、やけどの原因になります。



禁止

落下したり、破損した場合は差込プラグを抜き、修理の依頼を行う。
感電、やけどの原因になります。



必ず行う

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引つ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
コードの異常発熱や破損により火災、感電、けが、やけどの原因になります。



禁止

使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・誤動作・火災の原因になります。



必ず行う

ヒーター線やフッ素樹脂絶縁粘着テープの交換のときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行う。
感電、やけどの原因になります。



必ず行う

お願い

シールの本作業の前に、必ず同等の袋などでシールテストを行い、各種設定の確認を行ってください。
タイマーの通電時間の調整を行い、溶着具合を確認してください。
材質・厚さ・重ね枚数によってはシールできない場合があります。

フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴムは傷んだまま使用しないでください。
ヒーター線が断線したり、シールが不安定になり、シール不良となります。

ヒーター線、フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴムは消耗品です。
ご使用前に必ず状態を確認していただき、劣化したり、消耗している場合は、新しいものと交換してください。

圧着レバーの圧着シリコンゴムの表面およびシール面は、つねに清潔にしてください。

ゴミ、汚れなどの付着物、傷、へこみなどがあるとシール不良となり、きれいにシールができません。

連続使用の場合は定期的に本器を休ませてください。
内部機器(トランスなど)が発熱し、本体が熱くなります。
各 부품の寿命が著しく低下しますので、本体が冷めるまで休ませてください。

必ず定期点検を行ってください。
使用頻度が約3~5万回、または1年に1度を目安に点検を行ってください。

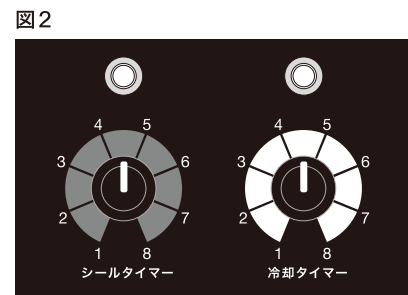
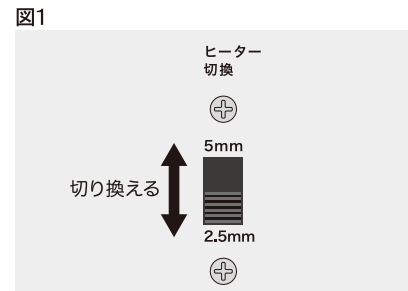
ご使用前に:

- **ご使用前に必ず設置場所、本器各部の点検を行い、最後に通電テストをして異常がない事を確認してください。**
万一異常が発見された場合は、修理技術者の方が修理を行うか、お買い上げ店、または弊社「シユアーお客様ご相談センター」にご連絡ください。
- **本器は瞬時に電流を流し、ヒーター線を発熱させてビニールフィルム等を溶着する機器です。**
溶着可能なフィルムの厚さは下記の通りです。

フィルムの材料	ポリエチレン(PE)	ポリプロピレン(PP)	※数値は2枚以上重ねた合計です。周囲の環境により条件が変わることがありますので、溶着状態を確かめながらシールタイマーで時間を調整して下さい。
ヒーター幅			
2.5mm ヒーター	0.2mm以下	0.1mm以下	
5mm ヒーター	0.3mm以下	0.2mm以下	

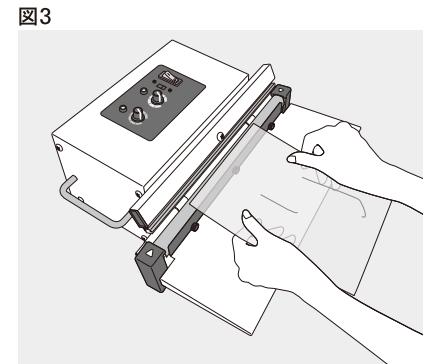
事前準備:

01. 本器を安定した場所に設置します。
02. 差込プラグを交流 100V のコンセントに差し込みます。
03. 電源スイッチをONして電源を入れます。
04. ヒーター切換スイッチを設定します。(図1)
2.5mm幅ヒーターの使用の場合は「2.5mm」、5mm幅ヒーター使用の場合は「5mm」に設定します。
05. タイマーを設定します。(図2)
「シールタイマー」で溶着時間、「冷却タイマー」で冷却時間の設定を行います。
注1: 「シールタイマー」と「冷却タイマー」は同じ数値に設定してください。
注2: 各タイマーの数値は目盛であり秒単位ではありません。



接着(シール)する:

01. ビニール袋などシールする部分がしわにならないように本器のシール面に置きます。
02. 両手でビニール袋を保持しながら、テーブルを下方へ降ろします。(図3)
03. 圧着レバーがビニール袋を押さえ、さらにテーブルを押し下げると、シールランプが点灯し、ヒーターに通電されて溶着します。
04. 通電が終わるとシールランプが消灯し、冷却ランプが点灯します。
05. 冷却ランプが点灯中はテーブルを押し続け、消灯したらテーブルをもとの位置に戻します。
ビニールの溶着面の熱収縮等を抑え、きれいに仕上げるためですので必ず行ってください。
06. シールされた袋を取り出します。
07. 次の作業まで 15 秒以上の時間をあけてください。
連続運転すると、本体やシール面が熱くなり溶着がきれいにできない場合があります。



作業後:

01. 電源スイッチをOFFにして電源を切り、差込プラグをコンセントから抜きます。
02. シール面が完全に冷めるのを待ってから保管します。
03. シール面が汚れていたら、布などでふき取ってください。

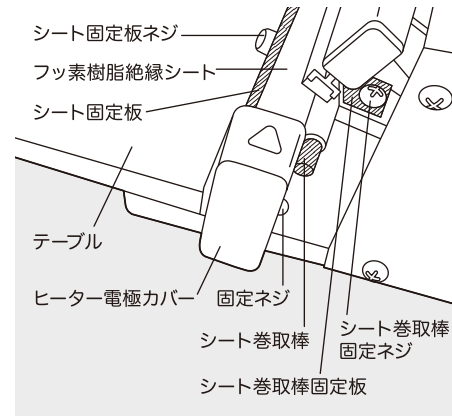
保守点検

作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、使用直後のときは本器が十分に冷めてから行ってください。

フッ素樹脂絶縁シートの位置変更と交換

フッ素樹脂絶縁シートが黒く変色する、破けた、波を打っているなどの症状がでたらシートの位置を変更してください。

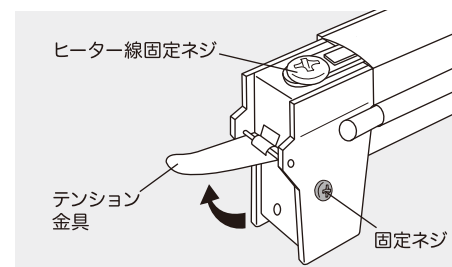
01. シート固定板のシート固定板ネジをゆるめ、フッ素樹脂絶縁シートをシート固定板から外します。
02. シート巻取棒固定板のシート巻取棒固定ネジを緩め、フッ素樹脂絶縁シートを手前に引き出し、劣化したフッ素樹脂絶縁シートを切り取ります。
03. 引き出した新しいフッ素樹脂絶縁シートをシート固定板に挟み、シート固定板ネジを締めて固定します。
04. シート巻取棒を回してフッ素樹脂絶縁シートを平均に張り、シート巻取棒固定板をシート巻取棒固定ネジで固定します。
05. フッ素樹脂絶縁シートがなくなったら、新しいフッ素樹脂絶縁シートをシート巻取棒に巻き付け03. 04. の方法で取り付けます。



ヒーター線交換

ヒーター線が切れた、波を打っている、シールが汚いなどの症状がでたら交換してください。

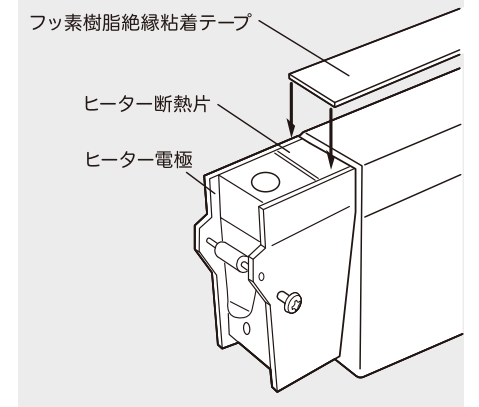
01. フッ素樹脂絶縁シートをシート固定板から取り外します。
02. ヒーター電極カバーの固定ネジをゆるめ、ヒーター電極カバーを引き抜きます。
03. テンション金具を90度程度起こし、ヒーター線固定ネジを外し、ヒーター線を外します。
04. 新しいヒーター線をヒーター線固定ネジで取り付け、テンション金具を元の位置に戻します。
05. ヒーター電極カバーの固定ネジでヒーター電極カバーを固定します。
06. フッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。
注:幅違いのヒーター交換も同じ方法で行ってください。



フッ素樹脂絶縁粘着テープの交換

フッ素樹脂絶縁粘着テープが黒く変色する、破けた、ヒーター線がよく切れるなどの症状が出たら交換してください。

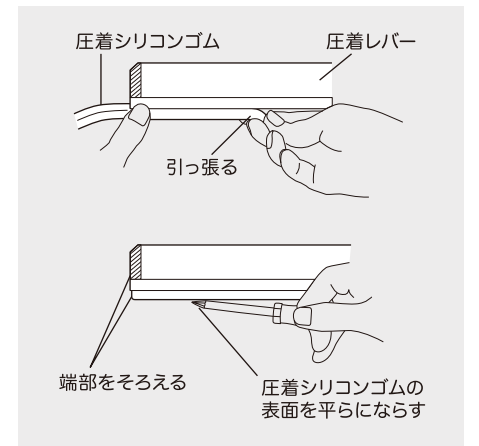
01. フッ素樹脂絶縁シートとヒーター線を取り外します。
02. 古いフッ素樹脂絶縁粘着テープを本体より引き剥がし、新しいテープと交換します。
注1:本器にフッ素樹脂絶縁粘着テープの糊が残る場合がありますので、きれいに拭き取ってください。
注2:フッ素樹脂絶縁粘着テープを剥がすとき、ヒーター断熱片と一緒に外れる場合がありますので、無くさないようご注意ください。
03. ヒーター線とフッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。



圧着シリコンゴムの交換

接触面が変色する、凹凸面になる、シール面が汚いなどの症状が出たら交換してください。

01. 圧着レバーの圧着シリコンゴムを取り外し、新しい圧着シリコンゴムを取り付けます。
圧着シリコンゴムを圧着レバーの溝に押し込み、先端を少し溝から浮かしながらもう一方の端まで引っ張ります。
02. 圧着レバーよりはみ出た部分は、ドライバーの軸部などの丸棒で力を入れて中央に寄せるように動かし、端部をそろえます。圧着シリコンゴム表面が波打っていたら同様に丸棒を左右に動かし、表面を平にします。



故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表をみながら再度お調べください。

※マークが付いている部品は修理技術者の方が行い、それ以外の方はお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください。

調べる ところ	電源ランプが点灯しない	電源ランプが点灯しない	シールランプ・冷却ランプが点灯しない	シールランプ・冷却ランプが切れず、ヒーターが焼ける	シールランプ・冷却ランプが熱くならない	点灯するが、ヒーター線が熱くならない	ヒーター線が断線しやすい	シールがきれいにできない	原因 / 処置
※電源コード	●	●							断線の場合は修理依頼してください。
※差込プラグ	●	●							プラグの根元を確認し、断線、破損の場合は修理依頼してください。
※テーブル		●							一番下まで下げて、「カチッ」と音がしない場合または、通電がない場合は修理依頼してください。
※シールタイマー		●	●	●					タイマー基板組を交換してください。または修理依頼してください。
※冷却タイマー		●	●	●					タイマー基板組を交換してください。または修理依頼してください。
タイマー目盛							●	●	シールタイマーつまみ、冷却タイマーつまみを回し、時間を調整してください。
ヒーター線					●	●	●		ヒーターの上下の向きや、キズ等を確認してください。
ヒーター電極					●				ヒーター電極固定ネジが締まっていることを確認してください。
フッ素樹脂絶縁粘着テープ							●	●	汚れ、穴あき、変色があれば交換してください。
圧着シリコンゴム							●	●	焦げて固くなっていたり、キズ、凹凸があれば交換してください。
フッ素樹脂絶縁シート							●	●	汚れ、穴あき、変色があれば新しい部分を引き出してください。
作業状態							●	●	機械の長さに合った袋を使用してください。冷却時間を多くとってください。(注1)
※電源ヒューズ	●								修理依頼してください。(点検、修理後に部品交換になります)

注1: シールする袋が短く部分的にシール面にあたるときは、毎回袋の位置を変えてシールしてください。

仕様

型番	定格	シール寸法 幅×長さ	タイマー時間		製品寸法 幅×奥行き×高さ	質量	付属品
			シール	冷却			
NL-252FH	100V-750W 50/60Hz	2.5×245mm 5×245mm	0.3~1.5秒	0.3~3.0秒	315×310×150mm	7.7 kg	ヒーター線 (2.5mm幅): 1本 ヒーター線 (5mm幅): 1本
NL-302FH	100V-800W 50/60Hz	2.5×300mm 5×300mm	0.3~1.5秒	0.3~3.0秒	370×310×150mm	8.3 kg	フッ素樹脂絶縁 粘着テープ: 2枚

補修部品

対応機種	ヒーター線	フッ素樹脂絶縁粘着テープ(定寸)	フッ素樹脂絶縁粘着テープ (13mm幅/3m巻き)	消耗品交換セット	フッ素樹脂絶縁シート	圧着シリコンゴム
	5本入	5枚入	1巻入	・ヒーター線(2.5mm幅) 1本入 ・ヒーター線(5mm幅) 1本入 ・フッ素樹脂絶縁粘着テープ(定寸) 2枚入	1枚入	1本入
NL-252FH	NPH-252FH-2.5 NPH-252FH-5	NPN-252FH	NPN-T1	NPS-252FH	NPT-252FH	NPG-252FH
NL-302FH	NPH-302FH-2.5 NPH-302FH-5	NPN-302FH		NPS-302FH	NPT-303P/S	NPG-302FH

アフターサービスについて

修理・お手入れなどのご相談は、お買い上げの販売店へお申し付けください。または、シユアお客様ご相談センターへお申し付けください。

ご連絡されるときは、本器の型番・不具合の内容とお使いの状況をお知らせください。

補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年です。

注: 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

SURE

シユアお客様ご相談センター
048-931-3110

〒340-0807

埼玉県八潮市新町9

受付時間:

月~金の9時~12時 / 13時~17時

※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く